

エールを送る!

IGLで働くひと Interview

共に歩み、共に生きる 経験と学びを活かせる職場

やまさき めぐみ

介護支援専門員・正職員 **山崎 恵さん**

1999年入職 介護老人福祉施設 IGL ナーシングホーム シャレー に勤務。



お仕事の内容を教えてください

現在は介護老人福祉施設 IGL ナーシングホーム シャレー の介護支援専門員をしています。

日頃から大切にしていることはありますか

施設の行動指針である『目くばり・気くばり・思いやり』の中で、私は日頃から入居者の方々と話しやすい環境づくりを意識しています。困り事や相談等で話を聞く時に、面接的にならないよう正面には座らず、隣や斜め前に座る様にしています。また、ご自分の言葉で伝える事が難しい方は、ご家族の想いをケアに繋げる為に、ご家族の声をしっかり聞くよう心がけています。

IGLで働いてどんなことを学びましたか

介護支援専門員として、入居者皆様の生活が日々豊かになるようチームケアに取り組んでいます。介護職員をはじめ多職種が専門分野の知識を生かし、足りない部分を補いながら一丸となってケアを行う事がチームケアと考えています。その為、日々の色々な場面でカンファレンスを行う事が多いです。参加した一人一人が考えを持ち、意見交換や情報共有ができていく今の職場の雰囲気や、信頼関係をこれからも大切にしていきたいと思えます。

普段接している皆さんへメッセージをお願いします

これから暖かい季節になります。外出行事の際は運転や散歩など、楽しく、そして季節を感じてもらえるよう一緒に参加をしていきたいと思えます。



同僚からのエール!

「あたたかくて優しい上司」です。会話をする表情や言葉からいつも思いやりを感じ、誰にでも変わらないその姿を尊敬します。入居者様からの信頼があつく、近くで一緒に仕事していつも学ばせてもらっています。(迫川 圭琴さん)



今回は、在宅医療を支える職員をご紹介します。

活躍するあなたへエール!

IGL訪問看護ステーション
所長・看護師
ふじい みか
藤井 美佳さん



訪問看護師になろうと思った理由は?

今から22年前、病気や障害を持ちながらもご自宅で生き活きと過ごされる利用者さんを、一生懸命に支えておられるご家族の姿を見て、病院ではできない看護師の役割がここにはある!私も力になりたい!と、思いこの世界に飛び込みました。

訪問看護師のやりがいや魅力は?

利用者さんとの距離が近く医療者でありながら、一番身近な存在として頼りにしていただける事です。「ありがとう」と言ってくれる言葉に励まされながら、看護師としてだけでなく、人としても多くのことを学び成長できることもやりがいだと感じています。



高齢福祉事業 Topics

シャレー施設群 1月~4月

広島市安佐南区上安にある「IGLナーシングホームシャレー」は、2016年4月に開設したユニット型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)です。

黄色の外観は、裏山の緑とマッチしており、ウグイスのさえずり、カエルの合唱、セミの声と四季折々の楽しみがあり、自然を肌で感じられる環境です。屋上からは遠く市内や緑の山々を望むことも出来ます。

併設事業所 ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業所、訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、セントラルキッチン



シャレー施設群 サービス各部門 Topics



広島県の特別養護老人ホームでは、初めてのユニットリーダー研修実地研修施設となりました。(2024年度より)

開設から6年を迎えた2022年、「尊厳とは」「ユニットケアとは」について考えていた時、現状のケアを検証してみることにしました。方法として、実地研修施設100項目の評価チェックをしてみると、50点にも及ばないことにショックを受け、そこから挑戦が始まりました。

ユニットケアの行動指針は、「その人の立場に立って行動する」ことです。一人ひとりに寄り添い、思いを叶え、その人らしい生活を営むことが出来るよう支援する「個別ケア」の実践こそがユニットケアであり、尊厳を守るケアなのです。

ハード面では、「自分の住まい」として施設らしくない施設づくりが必要です。ご飯やみそ汁の炊けるにおい、食器のぶつかり合う音を感じられ、使い慣れた家具や大切な人との思い出に囲まれているか、自分の時間が作れる空間はあるか等、まだまだ現在でも改善と意識の改革が必要です。

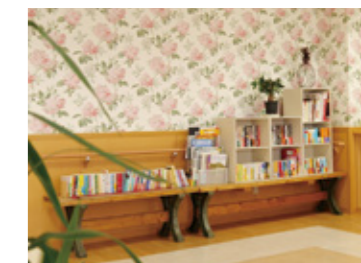
ソフト面では、職員教育の徹底。特に虐待防止、身体拘束、認知症ケア等は必須の研修です。実地研修施設では「業務」という言葉はマッチせず、一日の生活スタイルは一人ひとり異なり、個々の思いに沿ったケアを行うことは、共に生きることであり、そこに必要な当施設の行動目標である「目配りと気配りと思いやり」を持ち合わせた職員が求められています。

来訪査定の結果は74点、ぎりぎりの合格。

2026年6月より全国から実習の受入を行う予定です。他施設の職員との交流の中で、共に成長出来ることを期待しています。私たちは「隣人愛」の実践として、愛のあるケア、IGLのケアを更に成長させていきたいと全員で取り組んでいます。



「BARシャレー」がオープン! ソフトドリンクのご提供ですが、ご利用者様に好評です。



図書コーナーでは、明るくゆったりとした空間で読書を楽しむことができます。



ご利用者様のことを一番に考え、心に寄り添う介護サービスを心がけています。



快適に自分らしい日常生活を送ることができるよう、スタッフは連携し、万全の体制でケアにのぞんでいます。

訪問サービス

- IGL居宅介護支援事業所シャレー
- IGL訪問サービス上安24
- IGLヘルパーステーションシャレー

ヘルパーステーションは数少ない早朝・夜間対応ができる事業所の一つです。地域の居宅介護支援事業所様からのご紹介も多くいただいております。22名のヘルパーが利用者の在宅生活を支えるために駆け回っています。